

特集

母子の包括的支援

子育て世代包括支援センターの全国展開を前に

法改正を踏まえた母子保健活動に必要な視点とは 鈴宮寛子

子育て世代包括支援センターの整備に向けた情報提供

保健師の役割の核となる「連携強化」とは 勝又明子

児童福祉と母子保健をつなぐ市町村保健師に期待する役割

山田不二子

文京区における包括的母子支援の取り組み 木内恵美

高槻市における妊娠期からの切れ目ない支援の取り組み

高柳香里

県・保健所による市町村支援の進め方

兵庫県の取り組み 松下清美

PHOTO

脱！メタボランチ体験クッキング教室

TOPICS

第20回日本健康福祉政策学会学術大会が開かれました

山口忍／西本美和

新連載

事例で学ぶ：悩める妊婦の相談への対応 橋本栄里子ほか

連載

健康インセンティブ制度見聞録 西内義雄

統括保健師の日々 高木裕美

現場の疑問に答える 地域づくり型保健活動 Q&A 岩永俊博

ナカイト発 保健師へのつぶやき 中板育美

ニュースウォーク 白井正夫

編集後記

●「見える化」はトヨタの生産現場をはじめ、多くの企業で活用されてきた。その目的は、情報を可視化することで問題の早期発見や改善に結びつけること。保健活動の地域診断では、地域の健康課題を数値で客観視することにより、的確な事業計画が期待できる。今特集ではKDBシステムの活用などを紹介したが、忘れていけないのは、それらは分析ツールの1つに過ぎないこと。見える化が目的化してしまわぬよう、事業全体における立ち位置を頭の中にしっかりと「見える化」してほしい。
(和田)

●先月号の「ナカイト発」で紹介された「日本健康マスター検定」の第1回試験が2月26日に行われる。バランスのよい食事、適度な運動、十分な睡眠をとり、喫煙しない、飲酒は適量など、健康長寿のための情報への関心は高くなっている。過剰労働で自殺に追い込まれた労働者がいた。睡眠を削って超過勤務をすることが当たり前のような会社、いや社会は異常だ。日々の暮らしの中で多くの人が、そして社会全体が健康ということを考える時代である。人々の健康を守る保健医療職、とりわけ保健師の役割は大きい。
(杉之尾)

保健師ジャーナル 第73巻3号 2017年3月10日発行(毎月1回10日発行)

発行：株式会社医学書院 代表者 金原優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd, 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2017, Printed in Japan

1部定価：本体1,400円＋税

2017年年間購読料(送料弊社負担) 冊子版：本体14,280円＋税、冊子＋電子版/個人：本体17,280円＋税、

電子版/個人：本体14,280円＋税

販売部：☎(03)3817-5659 保健師ジャーナル編集室：☎(03)3817-5774 ✉hokenshi@igaku-shoin.co.jp 担当：和田／杉之尾／伊藤

Twitter <http://www.twitter.com/hokenshiJ> Facebook <http://www.facebook.com/hokenshiJ>

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【COPY】〈出版者著作権管理機構委託出版物〉

本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969、FAX03-3513-6979、info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。

*「保健師ジャーナル」は株式会社医学書院の登録商標です。